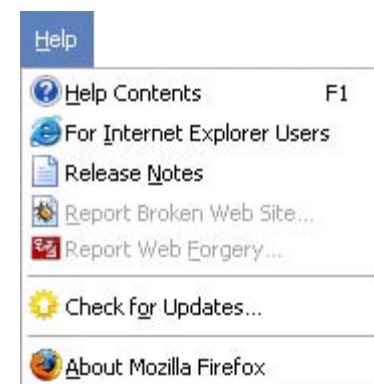
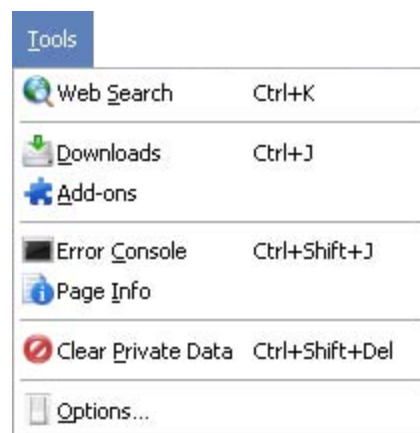
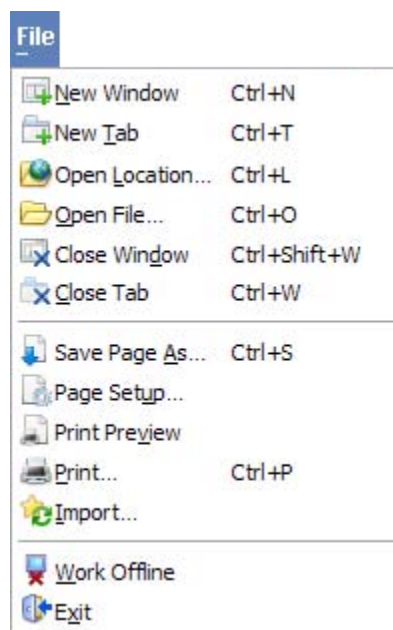


# CuteMenus Classic

より軽く、より小さく。



Q. 何やってる人？

A. 携帯Flashの開発。  
しかもFlashLite 1.1が主。

Q. Flash Liteって？

A. 携帯機器向けのFlash。  
様々な制限がある。

# Q. 制限って？

- 容量制限(100KBまで)
- 機種によって画面サイズが違う
- 機種によっては文字サイズが12ptと16ptしか使えない
- 機種によってメモリサイズが違う
- クラスが一部しかない
- その他色々

# FlashLite 1.1 特有の制限

- functionがない
- depthをプロパティじゃ決められない
- テキストフィールドに様々なプロパティがない
- ムービーの圧縮がない
- ボタンフォーカスが決め打ち
- テキストフィールドの最大行数をとるプロパティがバグ持ち
- テキストの折り返しにバグがあり右端が切れる機種が...
- その他いっぱい

# それでもがんばって作って見た制作例



- 容量削減のため背景は10\*10の画像を内部で複製 & 並び替え
- swapDepths無しに重ね合わせを入れ替え
- 各画像に説明文とリンクを付ける
- テキスト周りのバグ避け

# 身についてたこと

- どうすればサイズが小さくなるか
- どうやれば機能が実現できるか
- どんな操作なら使いやすいか

を常に考えるようになった。

# 本題

CuteMenusに応用してみる。



# 今回注力するポイント

- どうすればサイズが小さくなるか
- どうやれば機能が実現できるか
- どんな操作なら使いやすいか

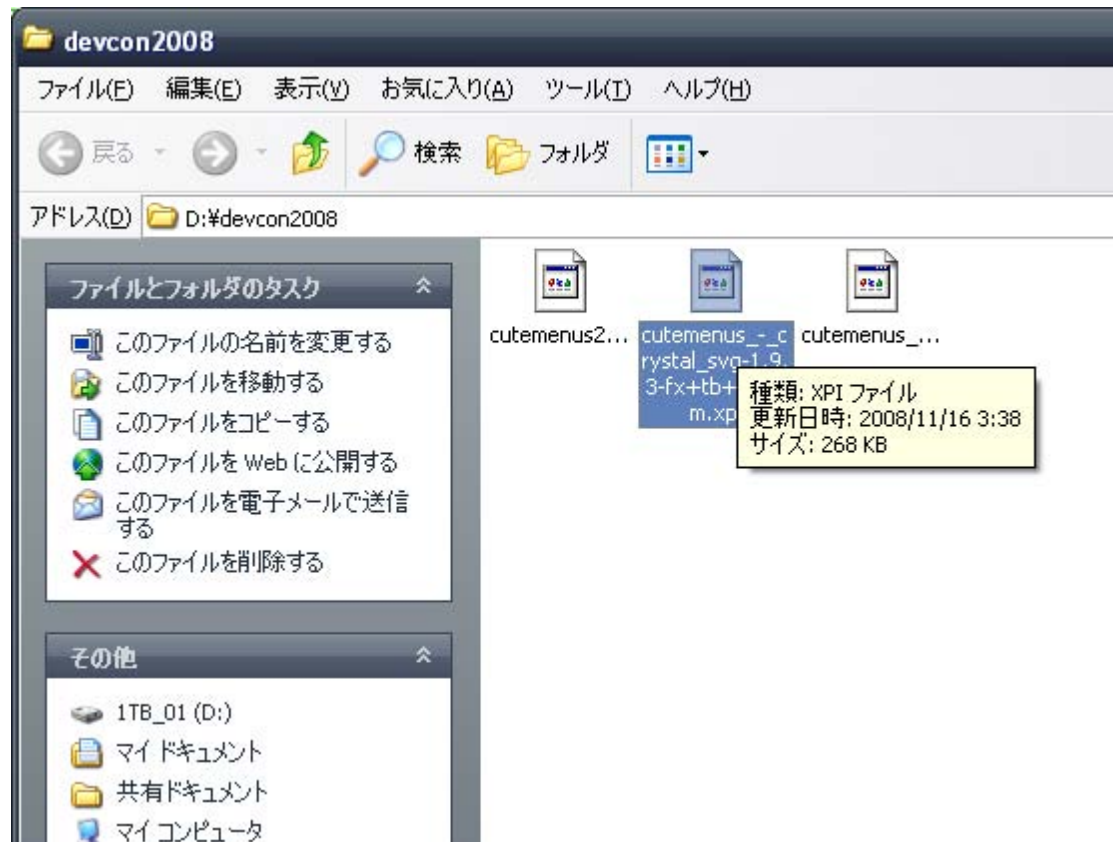
# 素直に作ると・・・

メニュー総数×画像サイズ

になってしまう。

(100個×2KBなら200KB)

# 実際



そんな感じです。

# 対策その一

Firefoxが持っている画像を利用する。

# CSSで...

```
#fullScreenItem {  
    -moz-binding: url("chrome://global/content/bindings/menu.xml#menuitem-  
iconic");  
    list-style-image:  
url("jar:resource:///chrome/classic.jar!/skin/classic/aero/browser/Toolbar-  
small.png") !important;  
}
```

メニューに-moz-bindingでchrome://global/content/bindings/menu.xml#menuitem-  
iconicを設定するとアイコンが表示可能に。

そして画像ファイルを新たに用意するのではなく、firefoxが内部で持っているデフォルト  
テーマの画像を指定してやる。

# けれど・・・

- メニューにあった画像がテーマに含まれているとは限らない

# 対策その二

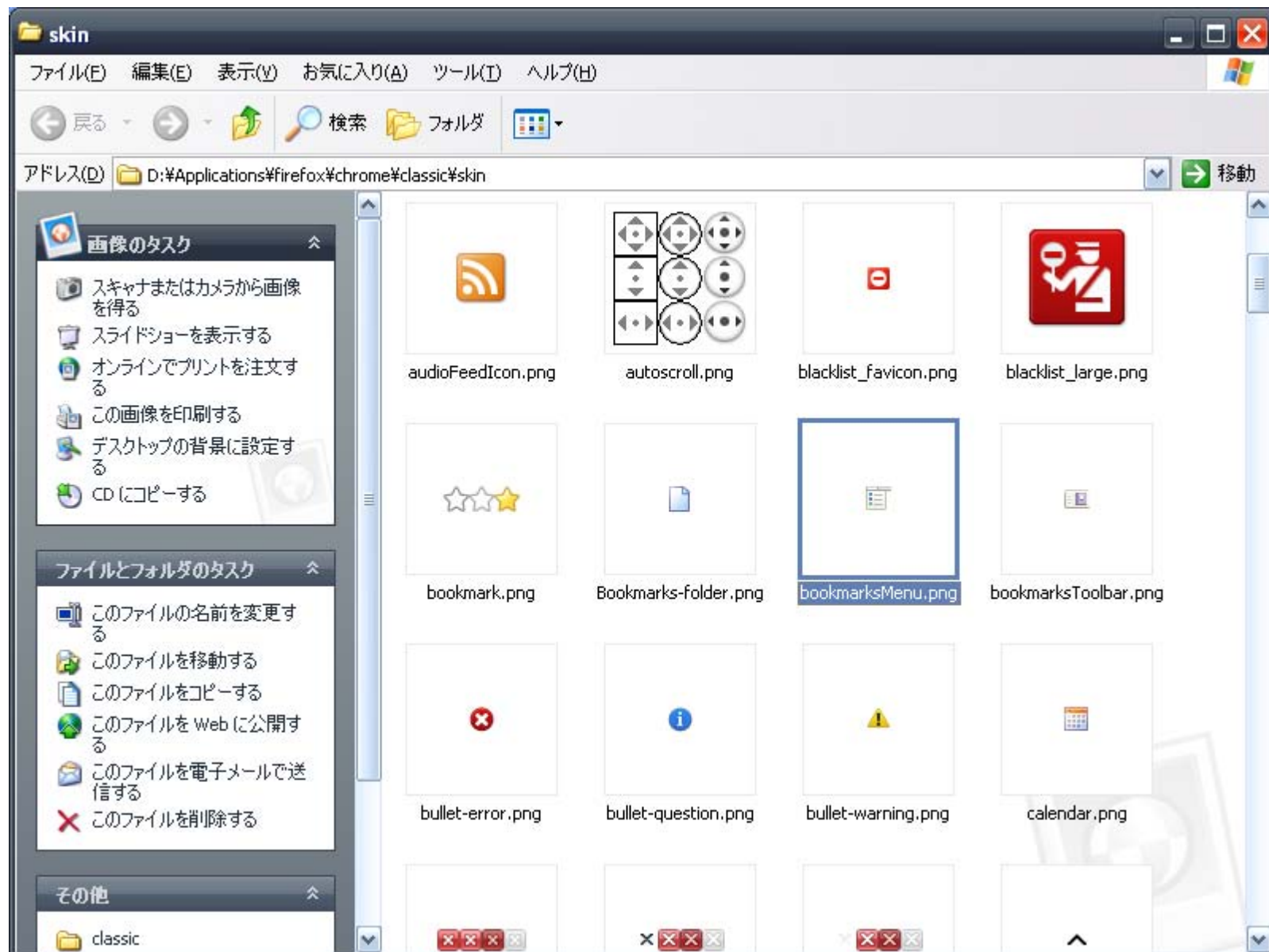
画像を切り出して使う。

# 例えばこのSelect Allのアイコン





# これから切り出して作る



# CSSで...

```
#menuitem_selectAll .menu-iconic-icon {  
    list-style-image:  
url("jar:resource:///chrome/classic.jar!/skin/classic/browser/places/bookmarks  
Menu.png");  
    -moz-image-region: rect(2px 13px 15px 0px);  
    width:13px;height:13px;  
    margin-top:1px;  
    margin-right:1px;  
    opacity:0.5;  
}
```

-moz-image-regionで画像から必要部分を切り出し、widthとheightでサイズを調整してやる。

しかしまだ・・・

これでも圧倒的に足りない。

# 対策その三

画像を組み合わせて使う。

# 箱を一つ増やしてやる

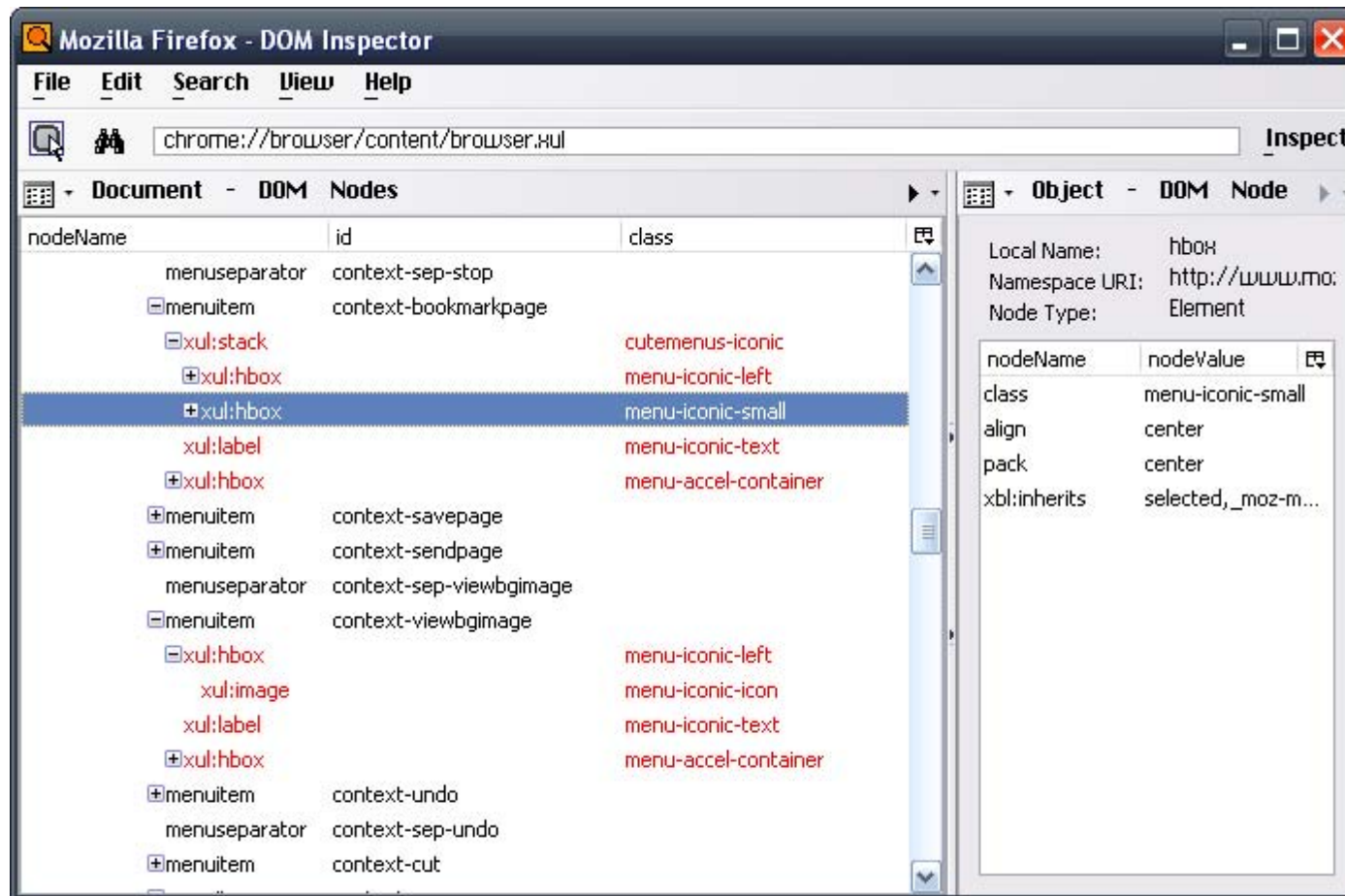
```
<binding id="menuitem-iconic"
extends="chrome://global/content/bindings/menu.xml#menuitem">
  <content>
    <xul:stack class="cutemenus-iconic">
      <xul:hbox class="menu-iconic-left" align="center" pack="center"
        xbl:inherits="selected,_moz-menuactive,disabled,checked">
        <xul:image class="menu-iconic-icon" xbl:inherits="src=image,validate,src"/>
      </xul:hbox>
      <xul:hbox class="menu-iconic-small" align="center" pack="center"
        xbl:inherits="selected,_moz-menuactive,disabled,checked">
        <xul:image class="menu-iconic-small-icon"
xbl:inherits="src=image,validate,src"/>
      </xul:hbox>
    </xul:stack>
    <xul:label class="menu-iconic-text" flex="1"
xbl:inherits="value=label,accesskey,crop" crop="right"/>
    <xul:hbox class="menu-accel-container" anonid="accel">
      <xul:label class="menu-iconic-accel" xbl:inherits="value=acceltext"/>
    </xul:hbox>
  </content>
</binding>
```

# CSSで-moz-bindingを設定する

```
#context-bookmarkpage {  
    -moz-binding:  
url("chrome://cutemenu/content/bindings/menu.xml#menuitem-iconic") !  
important;  
}
```

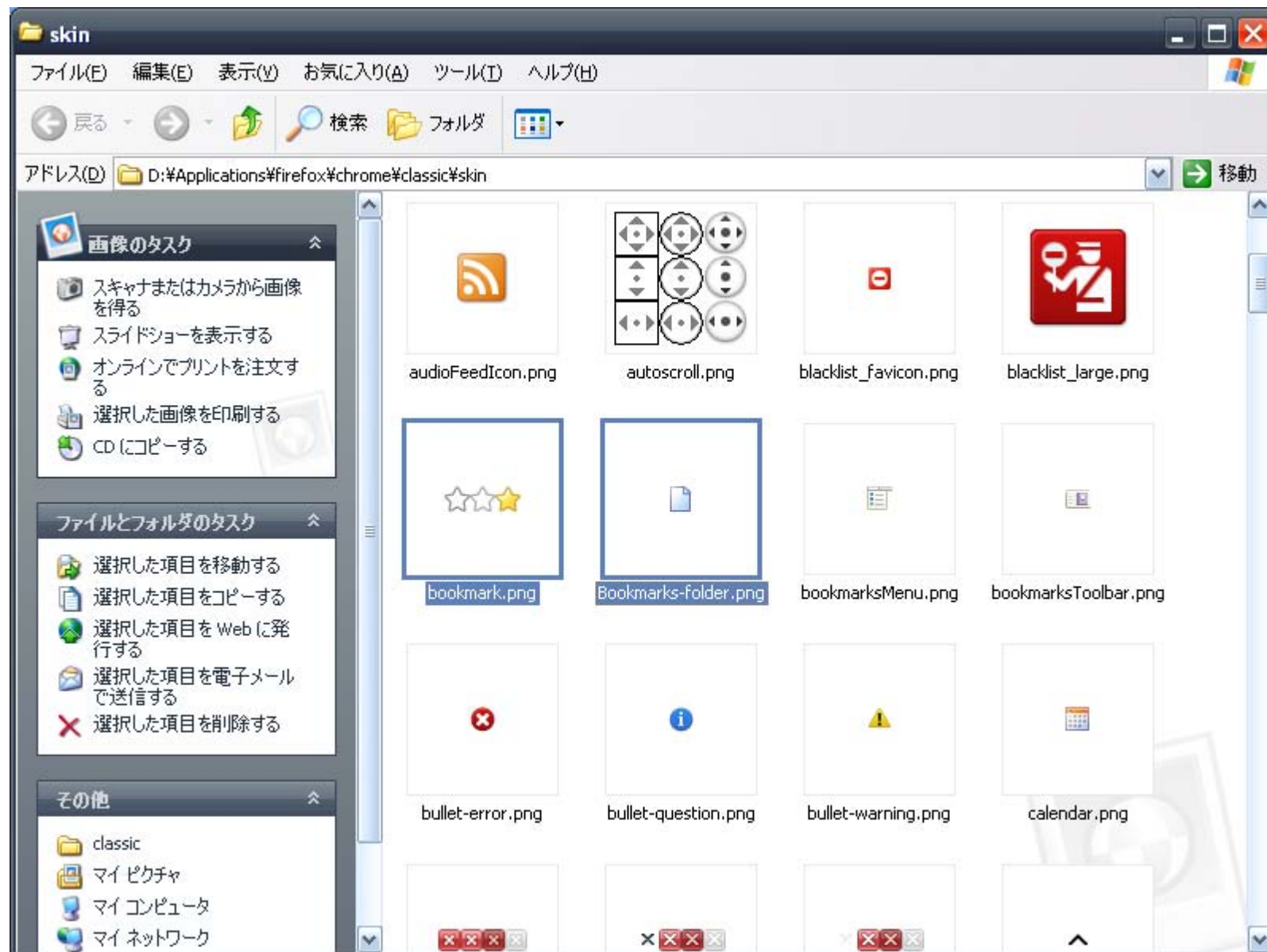
-moz-bindingで箱を一つ増やした方を指定します。

# DOM Inspectorでみると・・・



赤く色づいている下の方と比べると、**menu-iconic-small**が増えているのが判ります。

# 部品となる画像を選びます。





# CSSで...

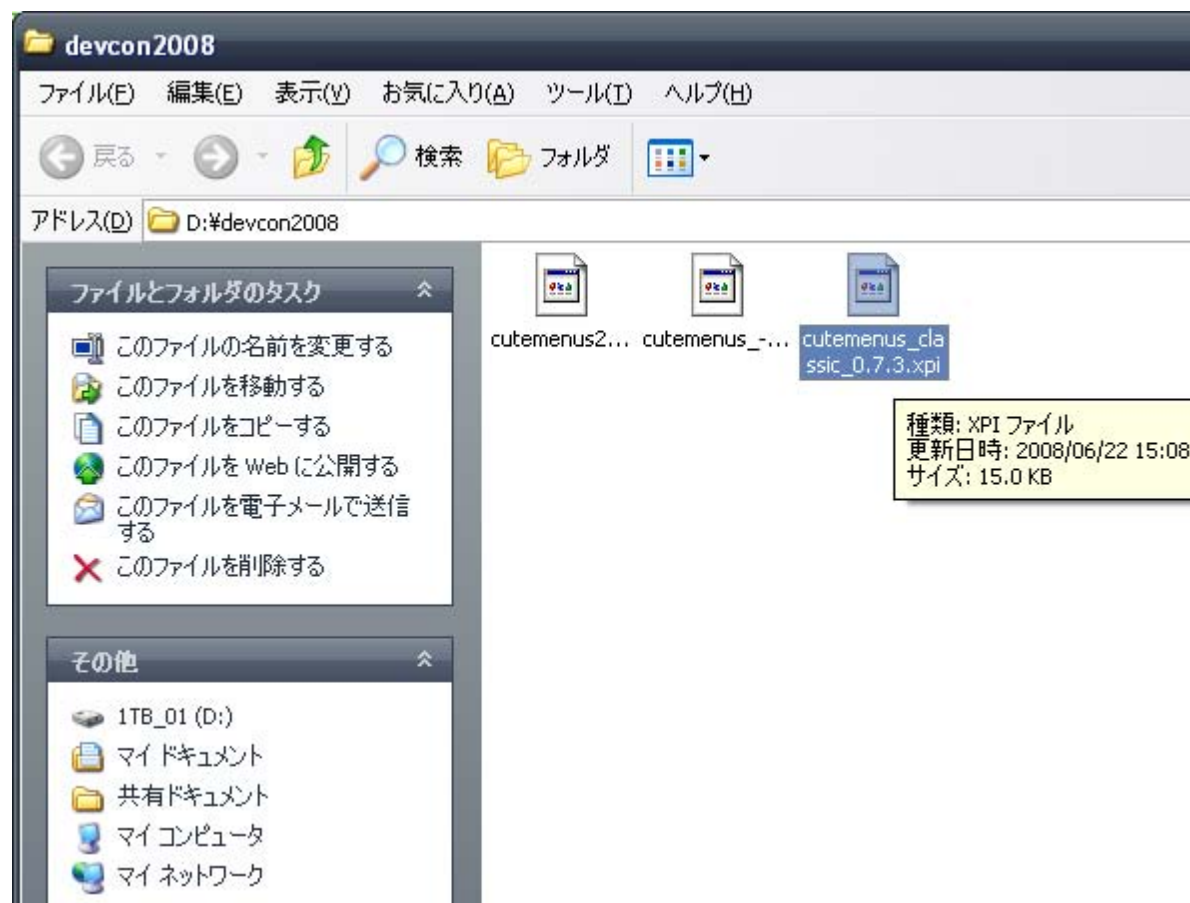
```
#context-bookmarkpage .menu-iconic-icon {  
    list-style-image:  
url("jar:resource:///chrome/classic.jar!/skin/classic/aero/global/icons/folder-  
item.png") !important;  
    -moz-image-region: rect(0px 14px 16px 1px);  
    width:12px; height:15px;  
    margin-right:3px;  
    margin-bottom:1px;  
}  
#context-bookmarkpage .menu-iconic-small-icon {  
    list-style-image:  
url("jar:resource:///chrome/classic.jar!/skin/classic/aero/browser/places/bookm  
ark.png") !important;  
    -moz-image-region: rect(0px 48px 16px 32px);  
    width:10px; height:10px;  
    margin-left:6px;  
    margin-top:6px;  
}
```

従来のmenu-iconic-iconに裏に置きたい画像を配置し、  
新たに設定したmenu-iconic-small-iconに、前面に置きたい画像を配置します。

# 合成されたアイコンのできあがり



# 結果



※それでも足りないファイルは内蔵しています。

# 結論

みんな携帯コンテンツの開発に参加しよう！

そして

重く大きくなりつつあるFirefoxに  
フィードバックしよう！